

夏の体験実験

2023

2023年8月26日（土）
大分大学旦野原キャンパス



- ・対象 中学生（保護者同伴可）
- ・参加費 無料

午前の部	10:00~10:40	受付
	10:40~11:00	全体説明、実験室へ移動
	11:00~12:30	実験
	12:30~13:30	昼休憩
午後の部	13:30~15:00	実験
	15:00~15:50	アンケート記入

実験のスケジュールについて検討中（変更になる場合があります）

- ・受付場所 理工104号教室
- ・申込方法 WEB
【<https://www.st.oita-u.ac.jp/riko-goer/>】
「夏の体験実験」をクリック→「申込フォーム（Googleフォーム）」から応募
- ・申込み開始日時 2023年7月14日15:00

選べる実験体験会

薬を作ろう！

～湿布薬サロメチールの合成～（定員:20名）

1

信岡 かおる（生命・物質化学プログラム）

柳の樹皮の成分であるサリチル酸から、スッとする匂いがする湿布薬の成分である”サリチル酸”を合成します。

金属疲労による破壊を体験してみよう（定員:20名）

堤 紀子（機械工学プログラム）

2

紙を留めるゼムクリップをねじり疲労で破壊させます。ねじった角度と疲労寿命の関係を調べ、ちぎれた面にどんな特徴があるのかを観察します。

カオス振り子を作ろう（定員:10名）

長屋智之、小西美穂子、小野澤晃

（物理学連携プログラム）

3

複雑な状況を表す「カオス」という言葉。耳にしたことがあっても、詳しく知らない人は多いのではないでしょうか？この実験では、カオス振り子を作成し、カオス現象の基礎を体験します。（ハンダ付け作業あり）

4

材料と光の科学（定員:20名）

西口 宏泰（研究マネジメント機構）

顕微鏡、偏光板、マルチカラーLED光源等を用いて身近な材料から先端物質まで様々な材料の特徴に迫る実験や体験をしてもらいます。

お湯で動く機械

「低温度差スターリングエンジン」（定員:30名）

齋藤 晋一（機械工学プログラム）

”熱源としてお湯を用い、スターリングエンジンを動かして重りを持ち上げます。熱源の温度変化がエンジンの回転に与える影響などを測定します。

5

プルンとしたプリンを蒸して

キャラメルソースをかける（定員:20名）

加藤 義隆（機械工学プログラム）

プリンを蒸して、砂糖を焦がして作ったキャラメルソースをかけるだけですが、蒸気の話です。プリン以外の加熱調理にも応用できます。

6

極低温と超伝導の世界を体験する（定員:20名）

江崎 忠男（大分大学名誉教授）

-196℃という極低温の世界を液体窒素で体験し、極低温で起こる超伝導現象はどのようなものか、超伝導体の性質の一つを使った超伝導体の空中浮揚を見ます。

7

アクセス



大分駅 ---- JR 豊肥本線 12分 ---- 大分大学前駅 下車



大分駅府内中央口（北口）

または

トキハデパート前乗り場

大南団地・高江ニュータウン行き 40分

戸次、臼杵、竹田、佐伯行き 40分

大分大学正門 下車

大分大学入口 下車

自家用車

大分方面からは国道10号線「大分大学入口」交差点を左折。
その後、大分大学の看板を右折し、キャンパスにお入りください。

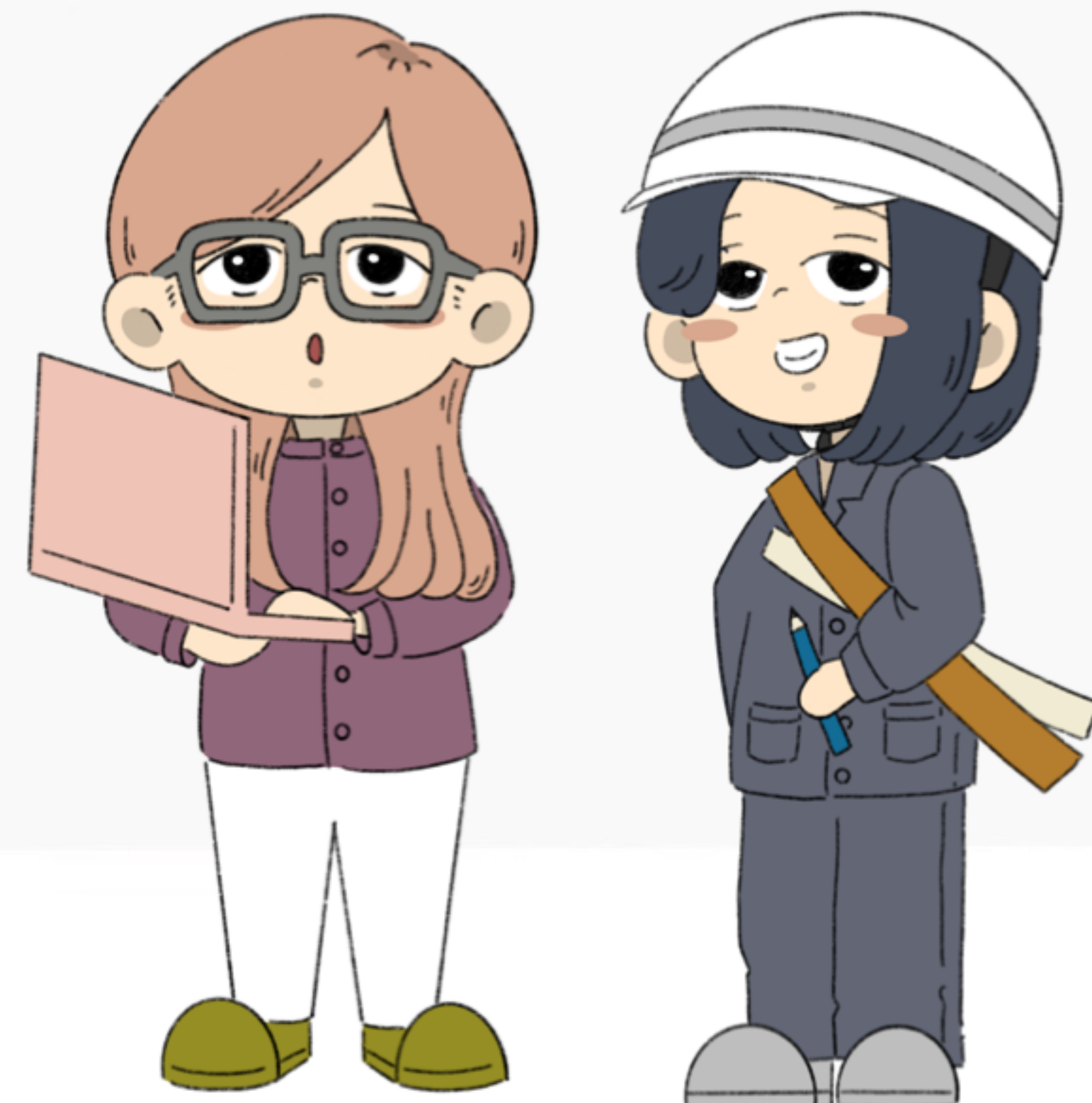
大分市教育委員会（後援）、大分県教育庁 高校教育課 支援（協力）

お問合せ: 1. 「夏の体験実験2023」について 〒870-1192大分市大字旦野原700番地

大分大学理工学部(平尾) hirao-shoutarou@oita-u.ac.jp

2. 「女子中高生の理系進路選択支援プログラム」事業全体について 〒870-1192大分市大字旦野原700番地

大分大学理工学部総務係 kosomu@oita-u.ac.jp



国立大学法人

大分大学